

香良洲かわら版

平成24年9月発行 第2号

発行 津市香良洲総合支所 地域振興課 電話059-292-4374

(まちの伝統)

◎勇壮な宮踊り (平成24年8月15日)



350年以上の歴史を持つ宮踊り（風采おどり）が香良洲神社で行われ、約5,000人の見物客で賑わいました。

今年は、4年ぶりに馬場区が一番くじを引き雄たけびをあげながら喜び合っていました。

平成24年宮踊りの順番及び踊り子の紹介

1番	2番	3番	4番
馬場区	地家区	小松区	砂原区
奥田 創介君	長谷川 豊君	加藤 裕基君	奥田 隆也君
藤川 海人君	世古口 拓也君	近藤 健汰君	高島 隼人君
岩城 友也君	山岡 優平君	西口 侑吾君	奥田 海斗君
岩城 晃汰君	横田 祐樹君	岡本 一真君	井上 翔太君



(伝統芸能)

◎お木曳き行事



香良洲町民待望の20年に1度行われるお木曳き行事が、平成25年3月に行われます。

式年遷座は、社殿の清浄さを保つこと、建築技術の伝承、伝統工芸の伝承などの意味があるとされています。お木曳きは、その御用材を運ぶ行事として、市の無形民俗文化財にも指定されています。

現在、香良洲神社の絵馬殿で前回まで使用したお木曳き車を展示していますので、皆さんも是非ご覧ください。

馬場区ではお木曳き車のシンボルとして、馬場区の名称の由来でもある馬を、和歌山のチェーンソーアーティストに依頼して制作しました。

完成した作品は荒々しく躍動感にあふれており、10月の津まつりではお木曳き行事のPRとして曳きまわすところが見られます。是非お楽しみください。



(地域活動)

◎香良洲小学校の梨の収穫体験



8月20日(月) 晴れ渡る夏空の下、JA梨部会の協力で、香良洲小学校体験学習園において児童全員で梨の収穫体験を行いました。

この日のために小学校3、5年生の児童たちが授粉作業や摘果、袋かけを行い一生懸命梨のお世話をした結果、甘くておいしい梨が出来上がりました。

(トピックス)

◎タウンウォッチング



(避難経路を検証するみなさん)

7月1日(日)香良洲地域の各地区自主防災会の皆さんや各種団体による津波避難計画作成研修会が開催され、参加者は雨の中、高茶屋市民センターまで徒歩で避難体験しました。

自らが避難体験をした後に、それぞれ班別の避難経路について内容をまとめ、その成果について熱心に検証を行いました。

◎香海中学校津波避難訓練



香良洲町の地域外への避難訓練は、香海中学校では初めての試み。生徒の皆さんは緊張の面持ちで途中小走りにになりながらも、約1時間という速度で避難を完了しました。

6月14日(木)香海中学校生徒全員が震度6強以上の強い揺れと大津波を想定し、約5.5km離れた津高等技術学校(高茶屋)まで津波避難訓練が実施されました。



(地域の出来事)

◎香良洲神社本殿の火災



8月11日(土)香良洲神社で落雷によると思われる火災が発生し、本殿の萱ぶき屋根等が焼失しました。

幸い御神体や付属品などについては、懸命な消火活動中に無事に運び出され、翌日には仮本殿である小香良洲社へ移されました。

宮踊りについては、祭りを楽しみにしている市民のためにも、火災に負けず盛大に行うとの意向により、小香良洲社を仮本殿として例年通り催され、いつものお盆の賑わいをみせてくれました。

今後、本殿は取り壊され、来年のお木曳きを経て、再来年の式年遷座に建て替えられることとなります。

◎香良洲かわら版の投稿募集のお知らせ

香良洲地域の皆さんのお気に入りの場所、紹介したい風景、食べ物、特技のある人すごいコレクションを持っている人などジャンルは、問いません。写真2枚と簡単な原稿を添えてお願いします。

問合せ先

香良洲総合支所 地域振興課

電話 059-292-4374

メール 292-4374@city.tsu.lg.jp

10月、11月、12月の行事予定

- 10月7日 馬場区お木曳車(津まつり)
- 10月14日 香良洲体育祭(香良洲小学校)
- 10月28日 川と海のクリーン作戦(香良洲海岸)
- 11月4日 津市総合防災訓練(香海中学校他)
- 11月3・4日 香良洲町文化祭(サンテルタ)
- 11月25日 バドミントン大会(町体育館)
- 12月29日 町内年末夜警(消防団)

多くの方の参加をお願いします

